

Go Beyond～今の自分を超越してゆけ！～

校長漫筆記

令和 8 年 6 月 26 日
姫路市立高校
校長通信 第 12 号
文責 平山智樹

今、ここから始まる自分自身の学び

1 期生が晴れて入学を迎えてから、早いもので 3 か月近く経ちました。先週には、単位制における重要なプロセスである「選択科目調査」も実施され、いよいよ一人ひとりが自らの未来をデザインする時期が到来しています。



しかし、先般実施した学習状況リサーチ（スタディサポート）の結果を見ると、校長として少し危機感を抱かざるを得ないのが本音です。

今回の調査結果を、同一敷地内で学びを共にする姫路高校の過去のデータ（1 年次時点）と比較したところ、残念ながら「学びへの意欲」や「今後の進路に対する具体的な希望・熱意」において、現在の 1 期生は一步遅れをとっているという現実が見えてきました。

「まだ 1 年生の 1 学期だから」「2 年後のゴールはまだ先だから」と、どこか他人事のように捉えているのではないのでしょうか。進路の保障とは、3 年生になってから急に手に入るものではありません。日々の確かな学力の積み重ねがあって初めて、自分の行きたい未来を選択する権利（切符）が得られるのです。

【保護者の皆様へのお願い】 進路選択は、決して生徒一人で抱え込めるものではありません。ぜひこの機会に、ご家庭で「将来どのような道を歩みたいか」「そのためにどんな学びが必要か」を具体的に話し合ってみてください。早い段階から家族で未来を共有することが、生徒たちの確固たる希望へとつながります。

【1 期生の皆さんへ】 授業は決して楽なものではありません。覚えることも多く、高い壁にぶつかることもあるでしょう。しかし、それこそが本校のスローガンである「Go Beyond（自己超越）」へのプロセスです。まだ見ぬ可能性を切り拓き、2 年後に最高のゴールを掴み取るために必要なのは、今、この瞬間です。

「言われたからやる」のではなく、「自分の未来のために知りたい」という**貪欲さを持つこと**。

1 期生という固い絆で結ばれた仲間たちと、**高い志をもって、競い合い、支え合いながら高め合うこと**。

皆さんは、この新しい学校の歴史をゼロから創り出す特別な存在、期待の「1 期生」です。**あなたたちの歩む道が、そのままこの学校の伝統となり、実績となり、後輩たちの道標になります。**

「Go Beyond」。今日からの授業、今日からの家庭学習の姿勢をガラリと変えてみませんか。次号の校長漫筆記では、高校生としての学習スタイルの確立について、具体的に綴りたいと考えています。